

愛媛県内の状況

【R3.7.28 9時現在】

<封じ込め・終了事例>

事例	公表日	検査数	陰性	陽性	L452R陽性	関係者調査	PCR検査	健康観察
対処事例①: 829事例 ※欠番: 19事例		22,858	20,095	2,763		●	●	●

<囲い込み事例>

対処事例②: 16事例		349	320	29		●	●	○
839事例目 (西条保健所)	7/13	(1) 182	(1) 175	7	+	●	●	○
846事例目 (西条保健所)	7/16	(1) 8	(1) 6	2		●	●	○
849事例目 (中予保健所)	7/18	(1) 7	(1) 6	1	+	●	●	○

<調査中事例>

対処事例③: 10事例		149	126	23		○	○	○
867事例目 【音楽イベント・松山市】	7/24	(63) 120	(55) 102	(8) 18	+	○	○	○
841事例目 (今治保健所)	7/15	(4) 200	(3) 186	(1) 14	+	○	○	○
880事例目 (西条保健所)	7/27	(2) 3	0	(2) 3		○	○	○
854事例目 (松山市保健所)	7/21	(16) 70	(16) 65	5	+	○	○	○
856事例目 (西条保健所)	7/21	(2) 24	(2) 20	4		○	○	○
873事例目 (松山市保健所)	7/25	(12) 30	(12) 29	1		○	○	○
878事例目 (松山市保健所)	7/26	(1) 3	(1) 2	1		○	○	○
879事例目 (宇和島保健所)	7/27	(1) 2	(1) 1	1		○	○	○
新 4事例 合計	7/28	(4) 4	0	(4) 4		○	○	○
上記以外	PCR検査	(8) 41,714	(8) 41,714			-	-	-
	抗原検査	37,449	37,449					
合計		(116) 103,172	(101) 100,296	(15) 2,876	衛生環境研究所等の検査 かかりつけ医等の検査	8件 7件		
診療・検査医療機関での検査数 (金曜日に1週間の合計を計上)		前週 1日平均	220件					

【凡例】 ●: 接触者特定済、検査完了、健康観察終了
○: 接触者特定中、検査中、健康観察中

※上記の()内の検査数は、対応中の事例に関して昨日実施した検査並びに衛生環境研究所及び地域外来・検査センターで実施した検査の件数です。

	L452R変異株PCR検査結果 ^{※1} (R3.6.8以降実施分)				ゲノム解析結果 ^{※2} (R3.3.1以降実施分)			【参考】 L452R陽性事例数 (陽性者数計)
	検査数	L452R 陰性	L452R 陽性	判定不能 ^{※3}	アルファ株 (N501Y変異)	デルタ株 (L452R変異)	その他	
変異株検査	83	26	56	1	(8) 127	(13) 17	0	22事例 (事例合計88人(+9))

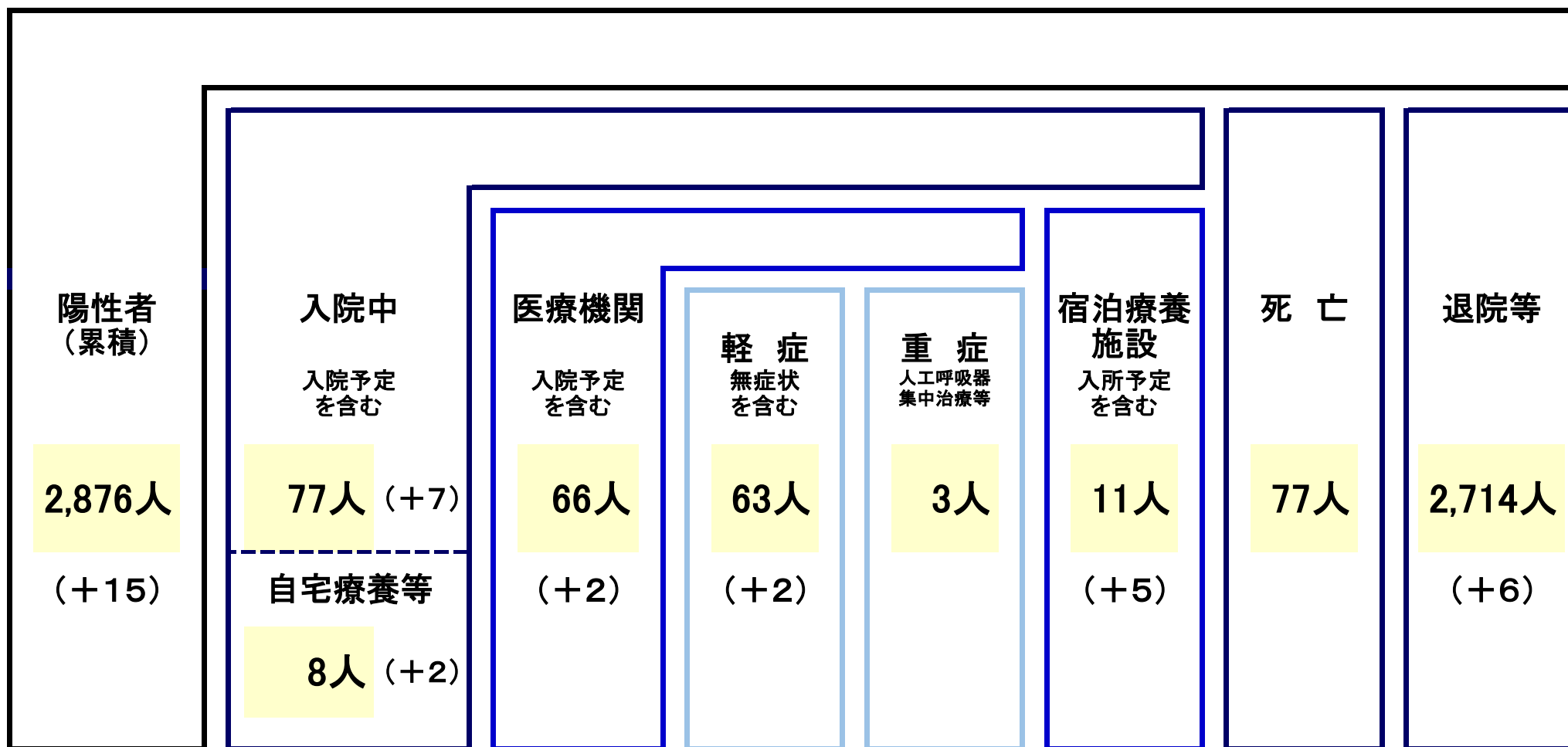
※1 L452R変異株PCR検査は、新型コロナウイルスの陽性が確認された方の中から抽出して実施しています。

※2 ゲノム解析結果の「アルファ株」は英国で最初に検出された変異株 (B. 1. 1. 7系統)、「デルタ株」はインドで最初に検出された変異株 (B. 1. 617. 2系統)として確定された件数を示しています。

※3 「判定不能」は、ウイルス量が少ない等の理由により、変異株であるかどうか判定ができなかった件数を示しています。

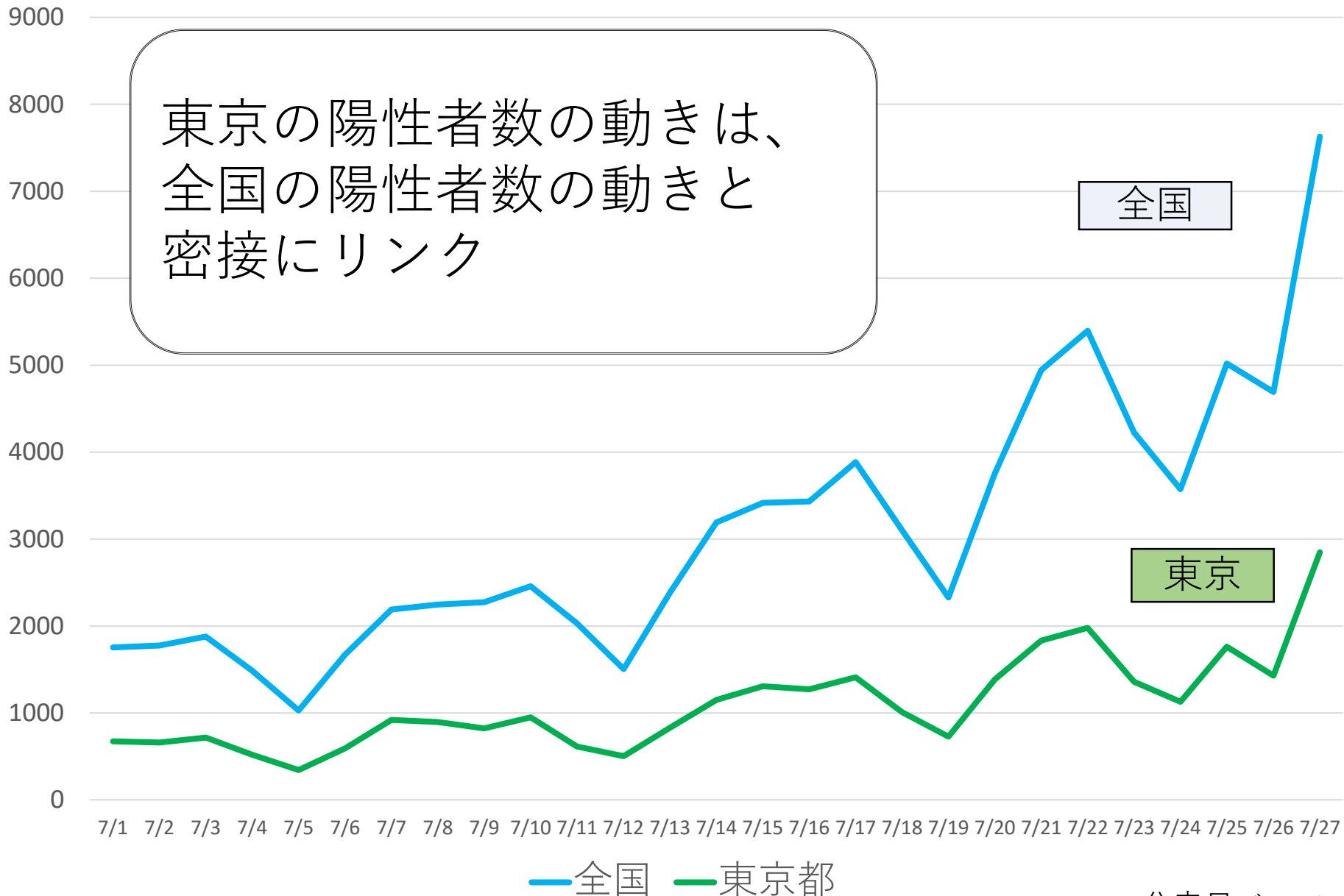
県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和3年7月28日 9時現在



全国・東京の陽性者数

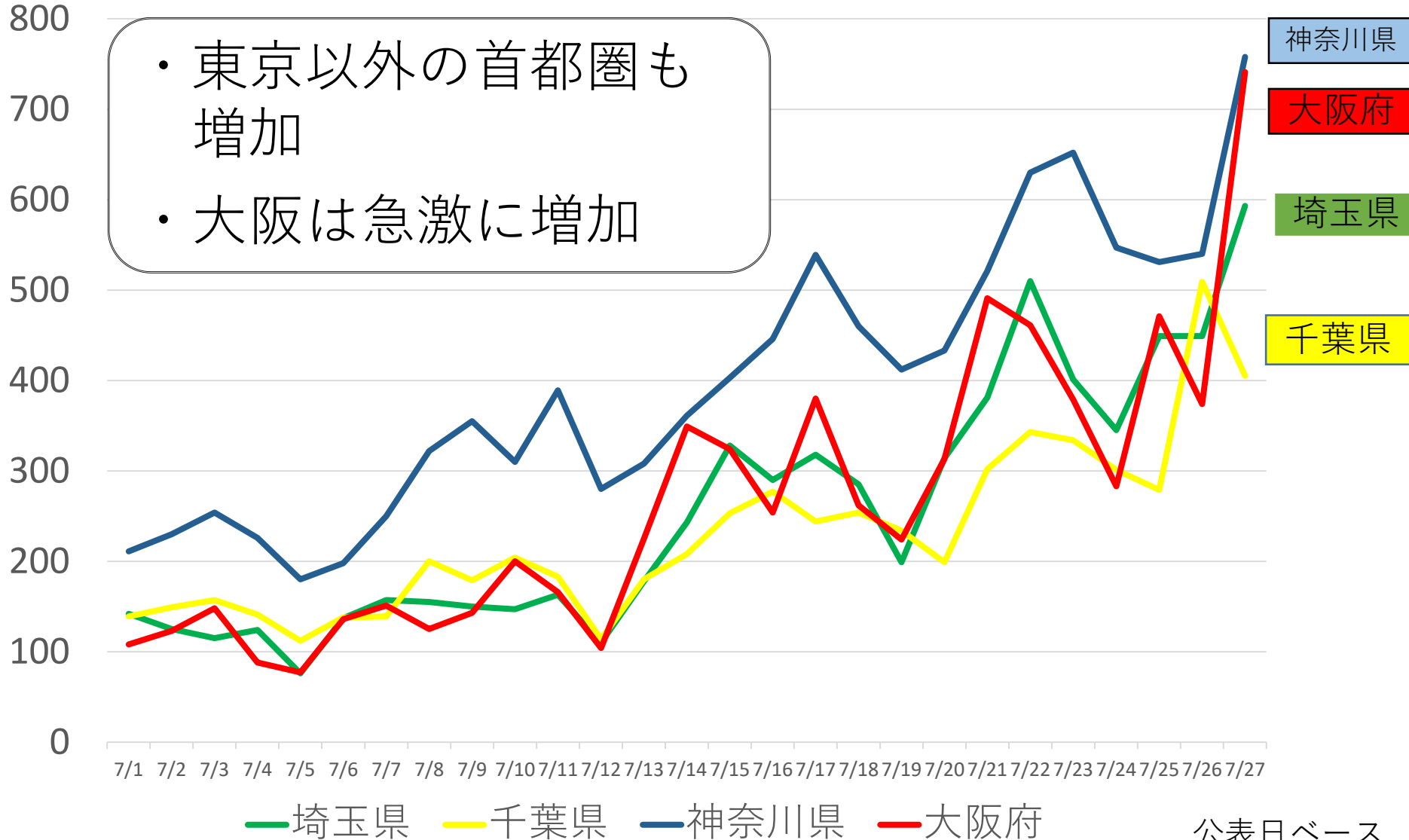
東京の陽性者数の動きは、
全国の陽性者数の動きと
密接にリンク



首都圏（東京を除く）、大阪の陽性者数

埼玉・千葉・神奈川・大阪

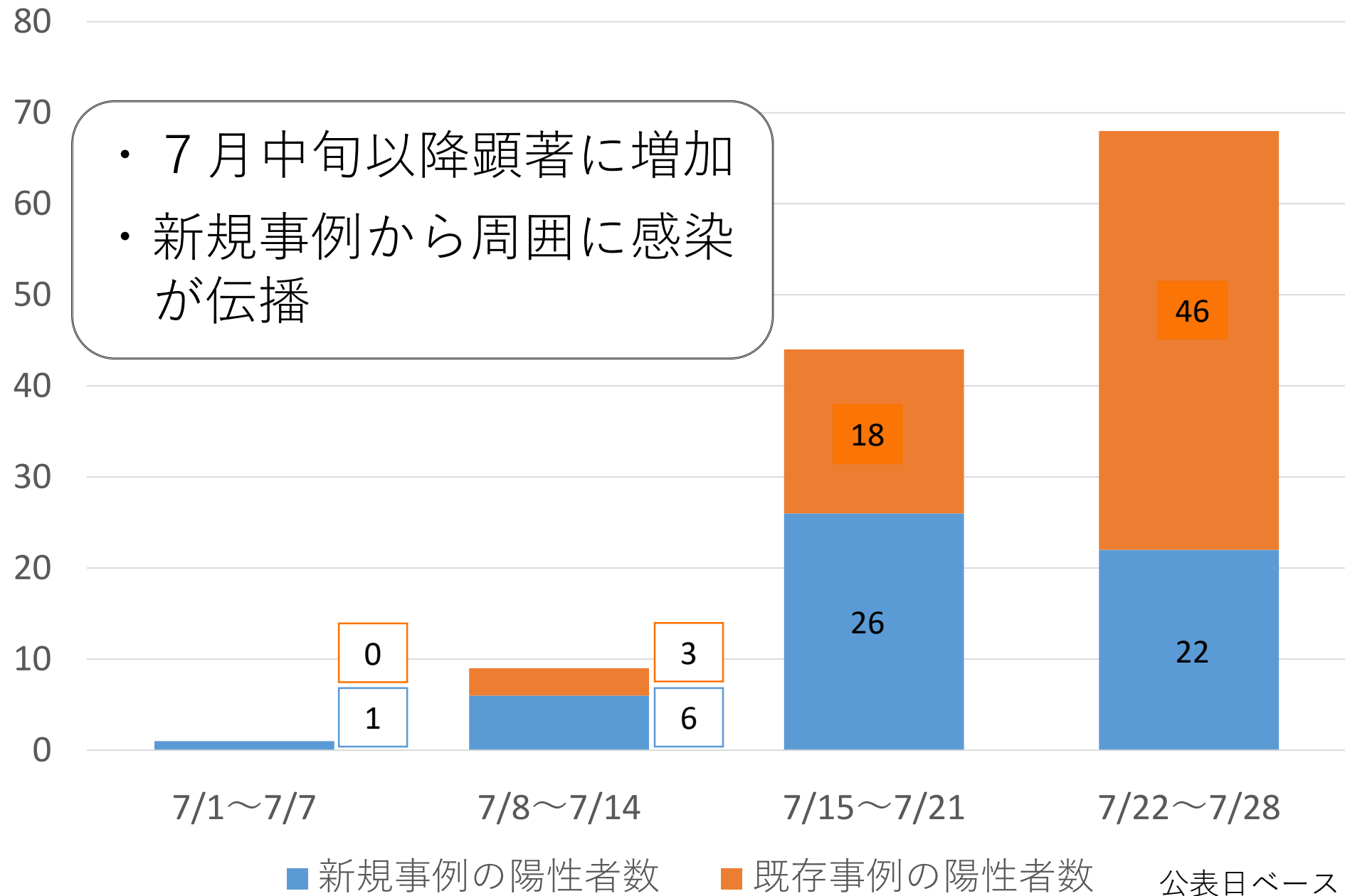
- 東京以外の首都圏も増加
- 大阪は急激に増加



公表日ベース

県内の7月以降の週あたり陽性確認数

- ・ 7月中旬以降顕著に増加
- ・ 新規事例から周囲に感染が伝播



感染経路が「県外」と推定される事例の分析・評価

【7月以降の感染経路が「県外」と推定される事例数・陽性者数】

7月以降の
感染事例数・陽性者数

48事例・122名

左記のうち
感染経路が県外と推定される事例数・陽性者数

15事例・16名

【上記16名の訪問先】

陽性者数

左記陽性者の往来先

首都圏

関西圏

九州

中部

16名

8名

6名

2名

2名

※複数のエリアとの往来があるケースは重複計上しており、合計が16名とならない。

【上記16名の属性】

年代

性別

居住地（県外を除く）

10代 1名

20代 5名

30代 4名

40代 2名

50代 3名

60代 1名

男性 11名

女性 5名

松山市 9名

今治市 1名

八幡浜市 1名

西条市 1名

伊予市 1名

四国中央市 2名

「感染警戒期」

～ 特別警戒期間 ～

7月29日(木)～当面の間

- 東京都をはじめ首都圏や関西圏では、感染が急速に拡大している
- 本県においてもその影響は避けられず、一気に感染が拡大する危機が迫っている
- 警戒レベルを上げ、これまで以上に徹底した感染回避行動を！

県民・事業者の皆さんへのお願い

① 緊急事態宣言地域等のほか、感染拡大地域との不要不急の出張や往来自粛

- 緊急事態宣言地域等（まん延防止等重点措置地域を含む）やその他感染拡大地域へ不要不急の出張や往来は自粛！
- 上記の地域からの帰省や同窓会の開催は延期・中止を！

② 県内も不特定多数の方で混雑するような場所への出入りは控える

- 特に連日陽性確認が続く松山市は要注意！
- 松山市内の外出や人との接触、会合の機会を減らす！

③ これまで以上に基本的な感染対策を徹底して実施

- マスクを正しく着用。鼻出しマスクは効果なし！
- 手指消毒や多くの人に触れる共用物等の消毒をこまめに実施！

《都道府県の状況》

ステージ	順位	都道府県	人口10万人あたり新規陽性者数	緊急事態	重点措置
ステージ4 (25人以上)	1	東京都	88.6	○	
	2	沖縄県	82.6	○	
	3	神奈川県	45.5		○
	4	埼玉県	42.6		○
	5	千葉県	39.5		○
	6	石川県	38.0		
	7	大阪府	36.3		○
ステージ3 (15人以上)	8	福岡県	21.5		
	9	京都府	19.0		
	10	栃木県	18.1		
	11	茨城県	17.7		
	12	北海道	16.1		
	13	兵庫県	16.0		
ステージ2以下	14	奈良県	13.7		
	15	鳥取県	13.3		
	16	静岡県	13.1		
	17	山梨県	12.9		
	18	福島県	11.6		
	19	島根県	11.1		
	20	岡山県	11.1		
	21	群馬県	10.9		
	22	福井県	10.3		
	23	愛知県	9.9		
	24	熊本県	9.6		
	25	滋賀県	9.1		
	26	新潟県	8.7		
	27	和歌山県	8.4		
	28	広島県	7.5		
	29	富山県	7.3		
	30	三重県	7.0		
	31	高知県	5.9		
	32	鹿児島県	5.9		
	33	宮城県	5.7		
	34	岩手県	5.5		
	35	長崎県	5.2		
	36	徳島県	5.1		
	37	佐賀県	5.0		
	38	岐阜県	4.6		
	39	愛媛県	4.6		
	40	宮崎県	4.5		
	41	長野県	3.7		
	42	香川県	3.7		
	43	大分県	3.5		
	44	青森県	2.3		
	45	山口県	2.3		
	46	秋田県	2.1		
	47	山形県	1.2		

7/21~27
(7/12~28 ⇒ 5.1)

※人口10万人あたり新規陽性者数：7/27までの直近1週間
(厚生労働省公表「新規陽性者数の推移(日別)」に基づいて算出)